

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
保育実習指導Ⅱ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	石川素子			実務 経験	有	職種	保育士				
授業概要											
<p>保育実習ⅠBにおける観察実習・参加実習・部分実習で学んできたことを振り返り、反省・評価を行い、各自の課題を見つける。保育実習Ⅱでは責任実習が実施されることから、より深い子どもの発達の理解や実習先の保育目標を知ることも必要になる。目の前の子どもにとって何が必要か、そこからねらいや保育内容を組み立て、指導計画の立案をしていく。</p>											
到達目標											
<p>保育実習ⅠBの経験から、自己課題をもち積極的に実践に参加し、保育に必要な知識や技術を体得する。実習以外にこれまで学んだ教科の内容をもとに、新たな実習の目標を設定する。保育士の専門性と職業倫理について説明することができる。保育実習Ⅱに向け事前準備のため情報収集や自ら調べ工夫することができる。責任実習の指導計画を立案することができ、指導計画をもとに模擬保育を行うことができる。</p>											
授業方法											
<p>保育実習ⅠBで学んだことを各自が振り返りを行い、改めて反省・評価を行い課題を確認する。振り返りの方法としてグループワークや個人ワークを用いる。保育実習ⅠBから保育実習Ⅱの継続性を理解し、保育実習Ⅱに向け模擬保育等を通して指導計画を立案、実践をしていく。指導計画にあっては1日を想定して立案するものとし実際を想定し事前準備から綿密に行うこととする。</p>											
成績評価方法											
<p>実習指導案・模擬保育の内容（評価の50%） 平常点（授業への参加姿勢・課題の提出状況及び内容）（評価の50%）</p>											
履修上の注意											
<p>保育実習ⅠBでの学んだことを基礎とする。課題を見つけ事前準備にあっては期限を厳守すること。指導計画にあっては創意工夫がなされているかの部分を評価する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中の私語や携帯電話の使用は厳しく指導する。</p>											
教科書教材											
<p>必要に応じて資料等を配布。 『保育実習事前指導テキスト』 『保育実習簿』</p>											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス保育実習Ⅱの概要と目的について										
第2回	保育実習の課題設定										
第3回	今後、保育士に求められる役割と実習での学び										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

保育実習指導Ⅱ

第4回	保育実習Ⅱに取り組む上での準備・留意点
第5回	指導計画の立案
第6回	模擬保育・振り返り
第7回	指導案修正
第8回	実習後の流れについて